



オムスワはOkayama Medical Social Worker Association の頭文字の略語です。

岡山県医療ソーシャルワーカー協会事務局：重井医学研究所附属病院内 岡山市南区山田 2117

<http://www.omswa.org/>

そろそろ夜風が身にしみる頃となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
寒暖差が激しい時期ですが、お体に気をつけてお過ごしください。



研修会のお知らせ

【基礎コース】

◇1・2年目第4回、3年目第3回研修

日 時：2018年12月15日（土） 13:00～16:00（受付時間 12:30～）

場 所：倉敷中央病院 第3棟3階会議室

※集合は12:30以降に「倉敷中央病院 南口玄関入って右手1-65」

内 容：事例検討

対 象：2018年度基礎コース研修受講者（1～3年目）

★事例提供者の方へ：当日11:00より「打合せ」をおこないます。

10:45に 第3棟1階ドトールコーヒー周辺に集合してください。

★注意事項：昼食は事前に必ず各自準備して会場にお越しください。

（セキュリティの関係で研修中は出入りできません。）

【専門コース】 実践報告会 ※全体研修兼ねる

「組織における MSW のアイデンティティ」をテーマに実践報告会を開催いたします。実践報告では地域における組織の機能、部署の構成などが異なる機関において、どのように SW 機能を果たしているのかを知り、また自らの実践を振り返り業務開発へつながる機会として企画いたしました。是非ご参加ください。

日 時：2018年12月8日（土） 14:00～16:30（受付時間13:30～）

場 所：倉敷在宅総合ケアセンター 4F 多目的ホール

内 容：実践報告

報告者 川崎医科大学付属病院 武内 宏憲氏

倉敷平成病院 高岡 憲一氏

岡山東中央病院 藤本 宣江氏

グループワーク

対 象：A 会員、B 会員

参加費：A 会員無料、B 会員 500 円

申込期限：11/30（金）までに下記まで FAX にてお申込みください。

さとう記念病院 MSW 大田宛 FAX：0868-38-6693

【全体研修】 市民公開講座

厚生労働省による「人生の最終段階における医療の普及・啓発の在り方に関する検討会」の構成員として、患者・家族の立場で参加された金子稚子先生をお迎えして、市民公開講座を開催します。申し込みなど詳細は後日お知らせします。

日 時：2019年3月2日（土） 14:00～16:00

場 所：オルガホール（岡山市北区奉還町 1-7-7）※協会ニュースでの告知から変更しています。

講 演：『い（生・逝）きかた』は、自分で決める～私たちが行う ACP～

講 師：金子 稚子氏（終活ジャーナリスト ライフ・ターミナル・ネットワーク代表）

対 象：A 会員、B 会員、一般市民

参加費：500 円



西日本豪雨災害支援活動報告会を開催しました！！（10月24日開催）

会員の皆様からの報告によると、災害派遣福祉チーム（DWAT）13名（のべ52名）、CPPO7名（のべ24名）、岡山市床上浸水世帯聞き取り調査65名（のべ80名）、その他所属機関や他の職能団体からの派遣などでも多くの会員が活動されていました。すべてが初めての経験で何から始めれば良いのか戸惑いながらも、その活動は被災者の声に耳を傾けニーズを把握してゆくものでありソーシャルワーカーのスキルを発揮できる場でもあったと思います。同時に、目の前にある困難に対する無力感に心を痛めることもあり、振り返りにおいてはそのような想いも共有しました。また災害支援に関する知識不足が否めず、研修を求める声もありました。

協会としては、情報収集と会員への発信という大きな課題が明らかとなりました。避難所の閉鎖が進み、仮設住宅等へ生活の場が変わった被災者への支援も気になるころではありますが、支援活動等の情報が無いのが現状です。災害支援活動の研修を含め、平常時からの体制作りの重要性を体感しましたが、この経験を糧にソーシャルワーカーに何ができるのかを考え、今後の活動について検討していきたいと思います。



事務局からのお知らせ

【理事会報告】（10月9日開催）

- 1.各部事業報告・計画
（広報）年報について
（財務）会費納入状況報告
（研修）研修内容の検討、公開講座について
- 2.災害支援活動について
- 3.組織検討委員会報告
- 4.会長会（全国、中国地区）の議題について
- 5.その他 後援依頼、SWデイ、地域包括ケア学会、プライマリケア学会について

【会員異動連絡のお願い】

今年度は理事選挙の年になります。

会員把握のため同封の会員名簿をご覧頂き、会員の異動がある場合は11月14日（水）までに事務局へ異動届けのご提出をお願い致します。

お問い合わせ：事務局（重井医学研究所附属病院）平松 TEL 086-282-5311（代表）

◆他団体からの研修の案内◆

【2018年度岡山県障害者権利擁護セミナー】

日 時：2018年12月2日（日）13時～16時30分

会 場：きらめきプラザ3階301号室

内 容：「理念無き支援の弊（おとしあな）」～なぜ障害者虐待が起こるのか～
ノートルダム清心女子大学 平松正臣先生

申 込：岡山県社会福祉士会 TEL086-201-5252（締切11月27日）

【岡山県がん診療連携拠点病院第12回公開講座】

日 時：2018年12月15日（土）13時～16時

会 場：三木記念ホール

内 容：「安心して人生の最期まで過ごせる社会を目指して」
めぐみ在宅クリニック 小澤竹俊先生

申込・参加費：不要

主 催：岡山大学病院



【2018年度糖尿病県民公開講座】

日 時：2018年11月4日（日）13時～15時55分
 会 場：ピュアリティまきび
 内 容：「健やかに糖尿病を生きる！」 山口大学 谷澤幸生先生
 「貯筋のすゝめ」 関西福祉科学大学 野村卓生先生
 「まだ間に合う 食生活を見直し、健康寿命を延ばそう！」
 中国学園大学 安原幹成先生

参加費：無料
 主 催：岡山県医師会



【実践シンポジウム】

日 時：2018年11月24日（土）14時～16時
 会 場：岡山県医師会館4階401会議室
 内 容：「発達障害についてプライマリ・ケア医に知っておいてほしいこと」
 岡山市発達障害者支援センター・岡山こども総合相談所 壺内昌子先生
 参加費：500円
 申 込：事務局に申込書があります
 主 催：岡山プライマリ・ケア学会、岡山県医師会プライマリ・ケア部会

【市民公開講座第11回「心の健康セミナー」in岡山「生老病死と森田療法」】

日 時：2018年11月24日（土）14時～16時
 会 場：倉敷天満屋6階
 内 容：ともに“あるがまま”をめざす 日本森田療法学会理事 細谷律子先生
 参加費：無料
 主催、問い合わせ先：すばるクリニック

【会員の動き】

退会A会員 藤森あい 宮本整形外科病院
 是松奈津江 中島病院（津山市）

機関名変更

旧：あずま会倉敷病院 → 新：AOI倉敷病院（エーオーアイくらしきびょういん）

 新人紹介

所属機関 芳野病院

名前 高山 睦未 出身県：岡山県

★自己PR★
 何事にも丁寧に取り組むことと心掛けています。

★好きなもの、好きなこと★
 食パン、読書

★抱負など★
 患者様、ご家族、先輩方から学ぶという姿勢を常に持ち
 信頼される看護師に成長できるよう頑張ります。
 よろしくお願いいたします。

所属機関 河田病院

名前 横田 叶中 出身県：岡山県

★自己PR★
 前向きに取り組めます。

★好きなもの、好きなこと★
 ・旅行
 ・映画鑑賞

★抱負など★
 がんばってまいります。
 よろしくお願いします。

平成 30 年度診療報酬改定

回復期リハビリテーション入院料における在宅復帰率の見直し

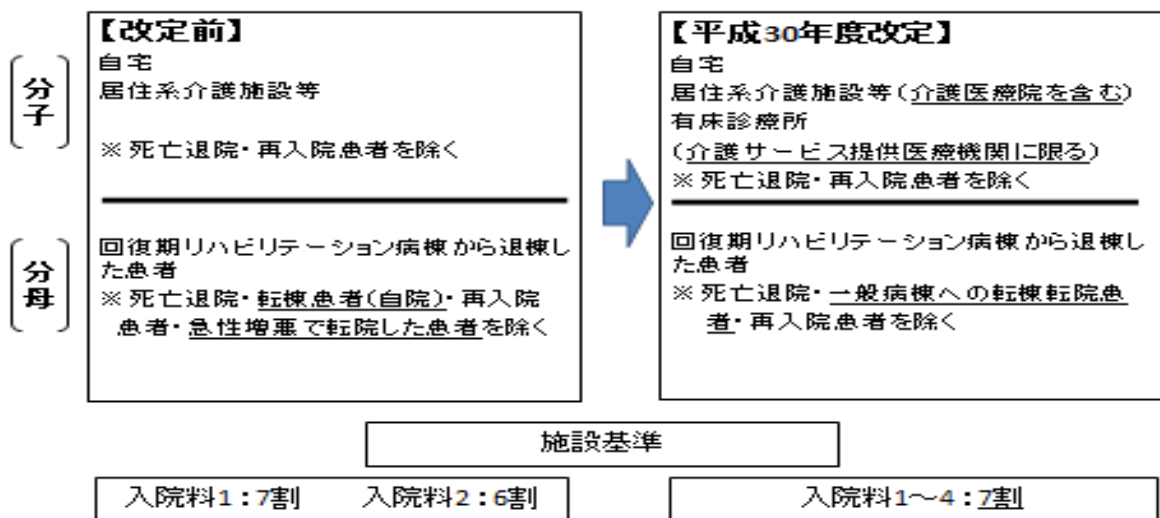
回復期リハビリテーション病棟入院料の病床数は、直近 10 年でおおよそ 2.2 倍に増加、また提供されるリハビリの単位数は患者 1 人 1 日あたり約 6 単位で 10 年前と比較すると約 2 倍となっており、これまでは提供されるリハビリテーションの量の充実が図られてきた。

しかし今後求められるのは、提供されるリハビリテーションの質の充実である。

集中的なりハビリテーションの提供や自宅等への退院支援機能をもつ回復期リハビリテーション病棟には「早くよくして家（地域）に帰す」という姿勢が求められている。

現在、回復期リハビリテーション病棟の在宅復帰率は 7 割となっているが、今回の診療報酬改定にてその指標の内容が見直され、「在宅」の категорияに新たに「介護医療院」と「有床診療所で介護サービスを提供する機関」が追加された。また、「一般病棟への転棟転院患者」を分母から除くよう見直された。

回復期リハビリテーション病棟 在宅復帰率



介護医療院とは・・・

要介護者であって、主として長期にわたり療養が必要である者に対し、施設サービス計画に基づいて、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話をを行うことを目的とする施設。

医療の必要な要介護高齢者の長期療養・生活施設

☆今月の担当は、高淵（岡山医療センター）、井上（つばさクリニック）、山本（河田病院）でした。

12月の担当は、木口（金光病院）、安保（梶木病院）、森川（倉敷第一病院）です。

尚、原稿を依頼される場合は、安保（梶木病院）のメールアドレスまでお送り下さい。

締め切り 11月20日（火）必着 安保 renkei@kajikihp.or.jp